

「疾病及び関連保健問題の国際統計分類(ICD-10) 第V章 精神及び行動の障害」と 第三期岩崎式日本語との対応表 2011年5月版

2011年10月3日 起筆
2014年9月5日 最終更新

岩崎純一

目次

表紙

制作者一覧及び制作方法
ICD-10 第V章(F)及び第三期岩崎式日本語とは何か
症状性を含む器質性精神障害(F00-F09)
精神作用物質使用による精神及び行動の障害(F10-F19)
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害(F20-F29)
気分(感情)障害(F30-F39)
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害(F40-F49)
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群(F50-F59)
成人の人格及び行動の障害(F60-F69)
知的障害(精神遅滞)(F70-F79)
心理的発達の障害(F80-F89)
小児(児童)期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害(F90-F98)

★当コンテンツ制作統括・第三期岩崎式日本語考案者
岩崎純一

★ご協力者(例文創作者)一覧
小山治雄、樋川夜涼、袴ちの子、榊枝美奈、曾我部丹佳、中村美咲、園井波子

★制作方法

例文創作者は、各シート冒頭に与えられた現代日本語の例文を、自身の精神及び行動の障害を反映した第三期岩崎式日本語文に書き変え、第三期岩崎式日本語考案者に提出する。考案者は執筆者にこれを提示し、執筆者はICD-10との矛盾・齟齬なきことを確認して掲載する。

考案者のウェブサイト … <http://www.iwasaki-i.sakura.ne.jp/>

ICD-10第V章(F)及び第三期岩崎式日本語とは何か

この試みは、日本の精神障害・行動障害者と、第三期岩崎式日本語の考案者である岩崎純一及び研究メンバーの両者の手により、第三期岩崎式日本語例文表を作成するものである。重度の精神障害者・行動障害者と考案者・当ページ執筆者の間では、実際に現代日本語のほかに、ここに記載されたがごとき第三期岩崎式日本語文でメールなどの文章が交わされている。考案者は、共感覚の分野に著書があり、自身も共感覚者である。

ここで言う「日本の精神障害・行動障害者」とは、次の二者を指す。

★実際に日本の精神医療(精神科・心療内科・神経科など)において以下のICD-10(またはアメリカ精神医学会の定めるDSM-IV-TR)などに基づき精神障害・行動障害を診断された日本人

★精神医療による診断を受けてはいないが、考案者岩崎や研究メンバーと共感覚・精神障害・言語学などの分野で関わりのある日本人

ICD-10の各精神障害の項目に記載した例文は、ほぼ該当の障害を診断されたメンバーが担当している。違法薬物による精神障害など、考案者及び執筆者が該当者に接触したことがない項目または記載を躊躇する項目については、記載を見送っている。

ICD-10とは? <http://www.mhlw.go.jp/toukei/sippej/>

「疾病及び関連保健問題の国際統計分類:International Statistical Classification of Diseases and Related Health Problems(以下「ICD」と略)」とは、異なる国や地域から、異なる時点で集計された死亡や疾病のデータの体系的な記録、分析、解釈及び比較を行うため、世界保健機関憲章に基づき、世界保健機関(WHO)が作成した分類である。

最新の分類は、ICDの第10回目の修正版として、1990年の第43回世界保健総会において採択されたものであり、ICD-10(1990)と呼ばれている。

現在、我が国では、その後のWHOによるICD-10のままの一部改正の勧告であるICD-10(2003)に準拠した「疾病、傷害及び死因分類」を作成し、統計法に基づく統計調査に使用されるほか、医学的分類として医療機関における診療録の管理等に活用されている。

ICD-10第V章(F)とは？

上記統計分類のうち、第V章には、統合失調症、精神病、精神障害、人格障害、及びそれらに由来する行動の異常が分類されている。アメリカ精神医学会によるDSM-IV-TRとともに、主に操作主義に基づく欧米と日本の精神医療において最高の権威を有し、これを導入している医療機関にかかる日本の一般患者も、診断書に記載されたコード番号によって使用実態を目にすることができる。

DSM-IV-TRほどではないものの、従来の神経症の概念放棄の傾向があり、ほぼ全ての精神及び行動の障害は、脳神経系の器質的欠陥か、後天的な心身の外傷のいずれかに分類されるきらいがある。

一方、一部の研究者によっては脳神経系障害との見解がとられる「共感覚」については、世界保健機関は脳神経系障害との見解をとっておらず、当疾病分類への掲載自体を見送った。さらに、DSM-IV-TRにおいて「解離性障害」の一種とされる「解離性同一性障害」が、ICD-10においては、「その他」の下位カテゴリの「多重人格障害」として分類されるなど、操作主義に徹したアメリカ精神医学会とは一定の距離を置いている。

第三期岩崎式日本語とは？ <http://suraforia.xii.jp/>

日本人(特に心的外傷による精神障害女性)の精神様態を直接的に文法に反映する目的で提案・制作された哲学的な変則日本語。考案者は岩崎純一。

この言語は、日本人の精神及び行動の障害の判定にICDやDSMを採用している日本のほとんどの精神医療現場の現状に少なからず懐疑的な立場から制作されており、また、そのような精神医療に代わる、日本人にとってのいわばもう一つ別の診断基準の提案の試みとして、当言語が考案された。

それは、「患者が現代日本語を用いて説明した自己について、医師が障害名称のいずれかを付与し、合法薬物を処方する」という従来の精神医療の一方で、「患者が自己に従って現代日本語の方を歪め、日本の古語や擬音語に基づく新文法を操る自由をもって精神様態の最も正確な表明とみなす」ものである。

従って、現在では別の病理扱いである統合失調症と精神病と精神障害と人格障害とは、第三期岩崎式日本語においては連続的な自我の変化様態となって、別物ではあり得ず、例えば統合失調症と解離性障害の間にある「何ものか」を患者本人が記述することを許している。

あるいは、鬱病と不安・回避性人格障害とが連続しない別の障害であるとのICD及び日本の精神医療の一般的な見解にも、第三期岩崎式日本語は従っていない。また、解離性障害女性の自我様態を分析した副産物として、言語学上は能格・活格言語に新見解をもたらし、オットー・イエスペルセンの英語孤立語化仮説などに疑問を呈している。

ただし、これらの考え方と試みは、考案者自身や賛同者(各精神障害者、医療関係者、心理学者、言語学者など)による学会・大学での講義で取り扱われるものの、いかなる有意の公的・学術的地位も得ていないことはご留意いただきたい。

また、神道思想・仏教哲学などの影響を受けた思想性の強い言語となっており、現在のところコミュニティの閉鎖性も高く、考案者の言語学趣味の色が濃いことは否めない。そのため、現在のところは、学術的な人工言語というよりは、学術性を持つ芸術作品の様相を呈している。

いわゆる健常者の現代日本語	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼い犬の名前はポ チです。
症状性を含む器質性精神障害(F00-F09)					
F00* アルツハイマー<Alzheimer>病の認知症(G30.-†)					
F00.0* アルツハイマー<Alzheimer>病の認知症, 早発性(G30.0†)					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F00.1* アルツハイマー<Alzheimer>病の認知症, 晩発性(G30.1†)					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F00.2* アルツハイマー<Alzheimer>病の認知症, 非定型又は混合型(G30.8†)					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F00.9* アルツハイマー<Alzheimer>病の認知症, 詳細不明(G30.9†)					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F01 血管性認知症					
F01.0 急性発症の血管性認知症					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F01.1 多発梗塞性認知症					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F01.2 皮質下血管性認知症					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F01.3 皮質及び皮質下混合性血管性認知症					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F01.8 その他の血管性認知症					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F01.9 血管性認知症, 詳細不明					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F02* 他に分類されるその他の疾患の認知症					
F02.0* ピック<Pick>病の認知症(G31.0†)					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F02.1* クロイツフェルト・ヤコブ<Creutzfeldt-Jakob>病 の					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F02.2* ハンチントン<Huntington>病の認知症(G10†)					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F02.3* パーキンソン<Parkinson>病の認知症(G20†)					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F02.4* ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病の認知症(B22.0)					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F02.8* 他に分類されるその他の明示された疾患の認					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F03 詳細不明の認知症					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F04 器質性健忘症候群, アルコール その他の精神作用物質によらないもの					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F05 せん妄, アルコールその他の精神作用物質によら ないもの	急激な精神運動興奮などによって幻覚・錯覚・意識障害を引き起こすせん妄は、高齢の場合は認知症と共存する場合があるが、ここでは、失恋・子宮の切除などでせん妄に陥り、見当識を失って、考案者岩崎にその症状の報告をおこなった女性の例を示す。				
F05.0 せん妄, 認知症に重ならないもの	みむふあどうぞあう が、	コーヒーよく飲み、	デパートあに時々服 買いに行く、	大学生あの女性あ の花子あふいりす。	飼い犬あの名前あ はポチあふいりす。
F05.1 せん妄, 認知症に重なったもの					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F05.8 その他のせん妄					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F05.9 せん妄, 詳細不明					考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。

F06 脳の損傷及び機能不全並びに身体疾患によるその他の精神障害	精神障害をこのように器質要因によるものと心的外傷要因によるものとに峻別する現在の動向が良いものとは言えないと第三期岩崎式日本語は見ているが、現在、日本の精神科医によって以下のF06群の各「器質性～」の名をもって精神障害の診断を与えられた日本人患者が存在するので、例文を載せる。器質的な障害にはある種の恬淡があるのか、第三期岩崎式日本語では已然言の多用が見られる。				
F06.0 器質性幻覚症	ゐのけこぞゐぬ、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買いに行く、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼いだの名前はポチふいりす。
F06.1 器質性緊張病性障害	ゐむな、	コーヒーをよく飲み、	デパートあに時々服を買いあに行く、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼いだの名前はポチふいりす。
F06.2 器質性妄想性[統合失調症様]障害	ゐふえいゑぞかうのれわからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買いに行く、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼いだの名前はポチふいりす。
F06.3 器質性気分[感情]障害	ゐか、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼いだの名前はポチです。
F06.4 器質性不安障害	ゐが、	コーヒーをよく飲み、	デパートあに時々服を買いに行く、	大学生あ女性の花子です。	飼いだの名前はポチです。
F06.5 器質性解離性障害	ゐねからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートあに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼いだの名前はポチふいりす。
F06.6 器質性情緒不安定性[無力性]障害	ゐご、	コーヒーよく飲み、	デパートいに時々服買いあに行く、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼いだの名前はポチふいりす。
F06.7 軽症認知障害	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F06.8 脳の損傷及び機能不全並びに身体疾患によるその他の明示された精神障害	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F06.9 脳の損傷及び機能不全並びに身体疾患による詳細不明の精神障害	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F07 脳の疾患、損傷及び機能不全による人格及び行動の障害	「器質的な人格の障害」なる概念は、日本人の倫理観や精神医療観と相容れがたいと思われるところ、実際には日本の少なくない精神科医がこのICD-10に従って、「脳損傷を要因とする人格の変化」だけでなく、「生まれつきの人格障害」の診断を患者に付与しているケースがある。この場合も、「F07.0器質性人格障害」の名称が与えられる。				
F07.0 器質性人格障害	ゐか、	コーヒーをよく飲み、	デパートあに時々服を買いに行く、	大学生あ女性の花子です。	飼いだの名前はポチです。
F07.1 脳炎後症候群	ゐげ、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼いだの名前はポチです。
F07.2 脳振とう<盪>後症候群	ゐく、	コーヒーをよく飲み、	デパートいに時々服を買いに行く、	大学生あ女性の花子です。	飼いだの名前はポチです。
F07.8 脳の疾患、損傷及び機能不全によるその他の器質性的人格及び行動の障害	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F07.9 脳の疾患、損傷及び機能不全による器質性的人格及び行動の障害、詳細不明	ゐご、	コーヒーをよく飲み、	デパートいに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼いだの名前はポチです。
F09 詳細不明の器質性又は症状性精神障害	ゐか、	コーヒーをよく飲み、	デパートあに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼いだの名前はポチです。

いわゆる健常者の現代日本語	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポチ です。
精神作用物質使用による精神及び行動の障害(F10-F19)					
下記の4桁細分類項目は項目F10-F19に使用する。					
.0 急性中毒	F10群からF19群に記載された精神障害・行動障害については、当言語の当初の制作目的上、及び倫理道德・社会通念上、考案者は現在のところ積極的に言及しがたい。例えば、覚醒剤常習者が第三期岩崎式日本語を用いて自己の精神様態を表明・記述することは、考案者及び有志・制作協力者の望むところではない。ただし、その精神様態の一部は第三期岩崎式日本語で記述可能であると思われる。一部の幻覚薬・麻薬は、共感覚や解離状態を強制的に生じさせるとの医学的知見がある。ここでは、カフェインやニコチンなどの合法化学物質による精神・行動障害の場合のみ記載する。				
.1 有害な使用					
.2 依存症候群					
.3 離脱状態					
.4 せん妄を伴う離脱状態					
.5 精神病性障害					
.6 健忘症候群					
.7 残遺性及び遅発性の精神病性障害					
.8 その他の精神及び行動の障害					
.9 詳細不明の精神及び行動の障害					
F10.- アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障					
F11.- アヘン類使用による精神及び行動の障害					
F12.- 大麻類使用による精神及び行動の障害					
F13.- 鎮静薬又は催眠薬使用による精神及び行動の障 害	わたしからとうは、	コーヒーをよく飲 み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポチ です。
F14.- コカイン使用による精神及び行動の障害					
F15.- カフェインを含むその他の精神刺激薬使用による 精神及び行動の障害					
F15.-a カフェインによる精神及び行動の障害	わたしからとうは、	コーヒーをよく飲 み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポチ です。
F15.-b アンフェタミンによる精神及び行動の障害					
F15.-c その他の精神刺激薬使用による精神及び行動 の障害					
F16.- 幻覚薬使用による精神及び行動の障害					
F17.- タバコ使用<喫煙>による精神及び行動の障害	わたしからとうは、	コーヒーをよく飲 み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポチ です。
F18.- 揮発性溶剤使用による精神及び行動の障害					
F19.- 多剤使用及びその他の精神作用物質使用による 精神及び行動の障害					

いわゆる健常者の現代日本語	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼いだの名前はポチ です。
統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害(F20-F29)					
F20 統合失調症	統合失調症は、精神病・精神障害・人格障害・器質疾患のいずれとも呼ばれることが躊躇される傾向にあり、ICD-10においてもF20として独立した項目を立てられた。ただし、精神分裂病という呼称はかろうじて残っている。この統合失調症に対する第三期岩崎式日本語側の特徴は、F44解離性障害に匹敵する我燈の著しい変化である。第三期岩崎式日本語では、F20からF44に至る精神変化様態を連続的に記述可能である。				
F20.0 妄想型統合失調症	あむふあこぞなとう らからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行くう、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼いだの名前はポチ ふいりす。
F20.1 破瓜型統合失調症	あうこぞあういえぞ うをぞあうからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行く、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼いだの名前はポチ ふいりす。
F20.2 緊張型統合失調症	あふあたからとう、	コーヒーよく飲みあ、	デパートに時々服買 いに行くあ、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼いだの名前はポチ ふいりす。
F20.3 型分類困難な統合失調症	あうーふあからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行くう、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼いだの名前はポチ ふいりす。
F20.4 統合失調症後抑うつ	あーねからとう、	コーヒーよく飲みあ、	デパートに時々服買 いに行くあ、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼いだの名前はポチ ふいりす。
F20.5 残遺型統合失調症	あーなあうーふあか らとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行くあ、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼いだの名前はポチ ふいりす。
F20.6 単純型統合失調症	あうーふあいえぞかう のれわからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行くう、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼いだの名前はポチ ふいりす。
F20.8 その他の統合失調症	あうーふあからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行くう、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼いだの名前はポチ ふいりす。
F20.9 統合失調症, 詳細不明	あうーふあからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行くう、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼いだの名前はポチ ふいりす。
F21 統合失調症型障害	あうーふあかうのれ わからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行く、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼いだの名前はポチ ふいりす。
F22 持続性妄想性障害	F22に対応する第三期岩崎式日本語側の特徴は、F20及びF44に匹敵する我燈の著しい変化をおこないつつ、言が主に通観言をとることである。逆に、このような特徴が、F22の「妄想」の一群に該当するのである。				
F22.0 妄想性障害	あーとうをぞなとうら からとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行く、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼いだの名前はポチ ふいりす。
F22.8 その他の持続性妄想性障害	あとうかうのれーた からとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行く、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼いだの名前はポチ ふいりす。
F22.9 持続性妄想性障害, 詳細不明	あむふかうらたから とう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行く、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼いだの名前はポチ ふいりす。
F23 急性一過性精神病性障害	F分類は、主に精神及び行動の障害の共時的様態による分類であるのに、このF23は、それらの通時的様態(急性か慢性か、一過性か持続性か)による分類となっている。ICDには、このような分類根拠の不統一性・不透明性が散見されるため、改善に向けての議論がなされている。				
F23.0 統合失調症症状を伴わない急性多形性精神病性障害	あうーふあいえぞかう のれわからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行くう、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼いだの名前はポチ ふいりす。

F23.1	統合失調症症状を伴う急性多形性精神病性障害	ゐとうかうのれーたからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買いに行く、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F23.2	急性統合失調症様精神病性障害	わこぞわいえぞわをぞわからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買いに行く、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F23.3	その他の妄想を主とする急性精神病性障害	ゐーふえいえぞゐーふえからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買いに行く、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F23.8	その他の急性一過性精神病性障害	ゐうこぞゐうをぞゐうからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買いに行く、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F23.9	急性一過性精神病性障害、詳細不明	ゐふあとこぞかうのれわからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買いに行くう、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F24	感応性妄想性障害					
F25	統合失調感情障害					
F25.0	統合失調感情障害、躁病型	ゐぐこぞゐぐからとう、	コーヒーをよく飲みう、	デパートに時々服買いに行くう、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F25.1	統合失調感情障害、うつ病型	ゐーなからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートあに時々服買いに行くあ、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F25.2	統合失調感情障害、混合型	ゐうーふあどうぞゐうーふあからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買いに行くう、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F25.8	その他の統合失調感情障害	わこぞわからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買いに行く、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F25.9	統合失調感情障害、詳細不明	わをぞわからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買いに行く、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F28	その他の非器質性精神病性障害	ゐうーふあいえぞわからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買いに行くう、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F29	詳細不明の非器質性精神病	ゐふあてこぞかうのれわからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買いに行くう、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。

いわゆる健常者の現代日本語	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポチ です。
気分[感情]障害(F30-F39)					
F30 躁病エピソード	躁病と躁鬱病と鬱病とを別枠とする知見は、脳活動計測技術の発展とともに得られたものであるが、各名詞・動詞など品詞ごとに逐一「三言」を指定できる第三期岩崎式日本語では、このような区別はおこなわれない。第三期岩崎式日本語において、このF30群からF39群が統合失調症や解離性障害と異なる点は、後者二つではしばしば宣言される神燈「からとう」があまり宣言されない点である。				
F30.0 軽躁病	めぐからとう、	コーヒーをよく飲み う、	デパートに時々服買 いに行くう、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポチ ふいりす。
F30.1 精神病症状を伴わない躁病	わたしからとうは、	コーヒーをよく飲み う、	デパートに時々服買 いに行くう、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポチ ふいりす。
F30.2 精神病症状を伴う躁病	ぬーこそぬーく、	コーヒーをよく飲み う、	デパートに時々服買 いに行くう、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポチ ふいりす。
F30.8 その他の躁病エピソード	ぬく、	コーヒーをよく飲み う、	デパートに時々服買 いに行くう、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポチ ふいりす。
F30.9 躁病エピソード、詳細不明	ぬく、	コーヒーをよく飲み う、	デパートに時々服買 いに行くう、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポチ ふいりす。
F31 双極性感情障害<躁うつ病>					
F31.0 双極性感情障害、現在軽躁病エピソード	めぐぬに、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポチ です。
F31.1 双極性感情障害、現在精神病症状を伴わない躁病エピソード	めぐぬのこ、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポチ です。
F31.2 双極性感情障害、現在精神病症状を伴う躁病エピソード	めぐぬな、	コーヒーをよく飲み、	デパートあに時々服 を買いあに行く、	大学生あ女性の花 子です。	飼犬の名前はポチ です。
F31.3 双極性感情障害、現在軽症又は中等症のうつ病エピソード	ぬむなぬむく、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポチ です。
F31.4 双極性感情障害、現在精神病症状を伴わない重症うつ病エピソード	ぬーなぬのけ、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポチ です。
F31.5 双極性感情障害、現在精神病症状を伴う重症うつ病エピソード	ぬむなぬのか、	コーヒーをよく飲み、	デパートあに時々服 を買いあに行く、	大学生あ女性の花 子です。	飼犬の名前はポチ です。
F31.6 双極性感情障害、現在混合性エピソード	ぬうむかぬのく、	コーヒーをよく飲み、	デパートいに時々服 を買いに行く、	大学生いの女性の花 子です。	飼犬の名前はポチ です。
F31.7 双極性感情障害、現在寛解中のもの	ぬげぬーけ、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポチ です。
F31.8 その他の双極性感情障害	めぐぬね、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポチ です。
F31.9 双極性感情障害、詳細不明	めぐぬーに、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポチ です。
F32 うつ病エピソード					
F32.0 軽症うつ病エピソード	ぬに、	コーヒーよく飲みい、	デパートに時々服買 いに行くい、い	大学生いの女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポチ ふいりす。

F32.1	中等症うつ病エピソード	ぬむか、	コーヒーあよく飲みあ、	デパートあに時々服買いに行くあ、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F32.2	精神病症状を伴わない重症うつ病エピソード	ぬのこ、	コーヒーあよく飲みあ、	デパートに時々服買いに行くあ、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F32.3	精神病症状を伴う重症うつ病エピソード	ぬのか、	コーヒーあよく飲みあ、	デパートあに時々服買いに行くあ、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F32.8	その他のうつ病エピソード	ぬな、	コーヒーあよく飲みあ、	デパートに時々服買いに行くあ、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F32.9	うつ病エピソード、詳細不明	ぬーな、	コーヒーあよく飲みあ、	デパートに時々服買いに行くあ、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F33 反復性うつ病性障害						
F33.0	反復性うつ病性障害、現在軽症エピソード	ぬにぬに、	コーヒーよく飲みい、	デパートいに時々服買いいに行くい、	大学生いの女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F33.1	反復性うつ病性障害、現在中等症エピソード	ぬむかぬむか、	コーヒーあよく飲みあ、	デパートあに時々服買いに行くあ、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F33.2	反復性うつ病性障害、現在精神病症状を伴わない	ぬのこぬのこ、	コーヒーあよく飲みあ、	デパートに時々服買いに行くあ、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F33.3	反復性うつ病性障害、現在精神病症状を伴う重症エピソード	ぬのかぬのか、	コーヒーあよく飲みあ、	デパートあに時々服買いに行くあ、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F33.4	反復性うつ病性障害、現在寛解中のもの	ぬーけぬーけ、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F33.8	その他の反復性うつ病性障害	ぬなぬな、	コーヒーあよく飲みあ、	デパートあに時々服買いに行くあ、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F33.9	反復性うつ病性障害、詳細不明	ぬーなぬーな、	コーヒーあよく飲みあ、	デパートあに時々服買いに行くあ、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F34 持続性気分[感情]障害						
F34.0	気分循環症<Cyclothymia>	ぬーなぬーねぬのかぬのけ、	コーヒーをよく飲み、	デパートおいおいに時々服を買いあえに行く、	大学生おいおいの女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F34.1	気分変調症<Dysthymia>	ぬむなぬが、	コーヒーあよく飲みあ、	デパートに時々服買いに行くあ、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F34.8	その他の持続性気分[感情]障害	ぬか、	コーヒーあよく飲みあ、	デパートあに時々服買いに行くあ、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F34.9	持続性気分[感情]障害、詳細不明	ぬか、	コーヒーあよく飲みあ、	デパートあに時々服買いに行くあ、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F38 その他の気分[感情]障害						
F38.0	その他の単発性気分[感情]障害	ぬご、	コーヒーあよく飲みあ、	デパートあに時々服買いに行くあ、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F38.1	その他の反復性気分[感情]障害	ぬなぬな、	コーヒーよく飲みあ、	デパートあに時々服買いに行くあ、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F38.8	その他の明示された気分[感情]障害	ぬなぬな、	コーヒーよく飲みあ、	デパートあに時々服買いに行くあ、	大学生あ女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。

F39 詳細不明の気分[感情]障害	みなみな、	コーヒーよく飲みあ、	デパートあに時々服 買いに行くあ、	大学生あ的女性の花 子ふいりす。	飼い犬の名前はポチ ふいりす。
-------------------	-------	------------	----------------------	---------------------	--------------------

いわゆる健常者の現代日本語	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポ チです。
神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害(F40-F48)					
F40 恐怖症性不安障害	F40に対応する第三期岩崎式日本語側の特徴は、主我に近い真我を保ったまま三言に激しい変化が現れる点である。				
F40.0 広場恐怖(症)	ゐが、	コーヒーをよく飲み、	デパートああに 時々服を買いに行	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポ チです。
F40.1 社会恐怖(症)	ゐが、	コーヒーをよく飲み、	デパートああに 時々服を買いに行	大学生ああ女の 性の花子です。	飼犬の名前はポ チです。
F40.2 特定の[個別的]恐怖(症)	ゐが、	コーヒーああをよく 飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬ああの名 前はポチです。
F40.8 その他の恐怖症性不安障害	ゐが、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服あ ああを買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポ チです。
F40.9 恐怖症性不安障害, 詳細不明	ゐが、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前ああ あはポチです。
F41 その他の不安障害	F41に対応する第三期岩崎式日本語側の特徴は、F40に準じるが、我燈の変化も見られる。				
F41.0 恐慌性<パニック>障害[挿間性発作性不安]	ゐーか、	コーヒーをよく飲み、	デパートああに 時々服を買いに行	大学生ああ女の 性の花子です。	飼犬の名前はポ チです。
F41.1 全般性不安障害	ゐか、	コーヒーをよく飲み あ、	デパートあに時々 服を買いあに行く、	大学生あ女の 性の花子です。	飼犬の名前はポ チです。
F41.2 混合性不安抑うつ障害	ゐうか、	コーヒーあよく飲み あ、	デパートあに時々服 買いに行くあ、	大学生あ女の 性の花子です。	飼犬の名前はポ チです。
F41.3 その他の混合性不安障害	ゐうか、	コーヒーあよく飲み あ、	デパートあに時々服 買いに行くあ、	大学生あ女の 性の花子です。	飼犬の名前はポ チです。
F41.8 その他の明示された不安障害	ゐうか、	コーヒーあよく飲み あ、	デパートあに時々服 買いに行くあ、	大学生あ女の 性の花子です。	飼犬の名前はポ チです。
F41.9 不安障害, 詳細不明	ゐうか、	コーヒーあよく飲み あ、	デパートあに時々服 買いに行くあ、	大学生あ女の 性の花子です。	飼犬の名前はポ チです。
F42 強迫性障害<強迫神経症>	F42に対応する第三期岩崎式日本語側の特徴は、強迫観念や強迫行為を示す体言や用言の三言が自由に変化することである。強迫儀式の項では、定期的にデパートに服を買いに行かねば何者かに呪われると感じ、デパート通いが儀式化している女性の例を示す。				
F42.0 主として強迫思考又は反復思考	ゐが、	コーヒーをよく飲み、	デパートうに時々服 うを買いうえに行くう	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポ チです。
F42.1 主として強迫行為[強迫儀式]	ゐが、	コーヒーをよく飲み、	デパートうに時々服 あを買いうえに行くう	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポ チです。
F42.2 混合性強迫思考及び強迫行為	ゐがゐぐ、	コーヒーをよく飲み、	デパートうに時々服 うを買いうえに行くう	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポ チです。
F42.8 その他の強迫性障害	ゐが、	コーヒーをよく飲み、	デパートうに時々服 うを買いうえに行くう	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポ チです。

F42.9	強迫性障害, 詳細不明	みが、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポ チです。
F43	重度ストレスへの反応及び適応障害	皇太子妃に対して診断されたことで知られる適応障害を含むF43のストレス反応の一群に対応する、第三期岩崎式日本語側の特徴は、主我「わたし」に近い真我を維持したまま、動詞などの用言に三言の変化が多用されることである。ここでは、「大学生であること」がストレスとなっている女性の例を示す。				
F43.0	急性ストレス反応	みうーか、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生あの女性の 花子です。	飼犬の名前はポ チです。
F43.1	外傷後ストレス障害	みぎ、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生あの女性の 花子です。	飼犬の名前はポ チです。
F43.2	適応障害	みが、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生あの女性の 花子です。	飼犬の名前はポ チです。
F43.8	その他の重度ストレス反応	みが、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生あの女性の 花子です。	飼犬の名前はポ チです。
F43.9	重度ストレス反応, 詳細不明	みうーて、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生あの女性の 花子です。	飼犬の名前はポ チです。
F44	解離性[転換性]障害	F44に対応する第三期岩崎式日本語側の特徴は、何よりも冒頭の我燈の大幅な変化である。解離性障害の一群は、第三期岩崎式日本語文法構築の際に最も重点を置かれた精神障害である。古代日本・アジアの巫女が陥ったとされるトランス及び憑依障害などでも、解離性障害らしく、自我の変容が宣言されている。				
F44.0	解離性健忘	みふあとうからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行く、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポ チふいりす。
F44.1	解離性遁走<フーグ>	みうーふあからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行く、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポ チふいりす。
F44.2	解離性昏迷	みうみうからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行く、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポ チふいりす。
F44.3	トランス及び憑依障害	みーたこそかうのれ わからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行く、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポ チふいりす。
F44.4	解離性運動障害	みーたからとう、	コーヒーよく飲みあ、	デパートに時々服買 いに行くあ、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポ チふいりす。
F44.5	解離性けいれん<痙攣>	みうてからとう、	コーヒーよく飲みあ、	デパートに時々服買 いに行くあ、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポ チふいりす。
F44.6	解離性無感覚及び感覚脱失	みーふあどうぞこる からとう、	コーヒーあよく飲み あ、	デパートに時々服買 いに行くあ、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポ チふいりす。
F44.7	混合性解離性[転換性]障害	みふあていをぞみー ふいからとう、	コーヒーよく飲みい、	デパートに時々服買 いに行くい、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポ チふいりす。
F44.8	その他の解離性[転換性]障害	みむたいえぞなとうら をぞかうのれーたか らとう、	コーヒーよく飲みあ、	デパートに時々服買 いに行くあ、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポ チふいりす。
F44.9	解離性[転換性]障害, 詳細不明	みむたこそかうの れーたをぞかうの れーたからとう、	コーヒーよく飲みあ、	デパートに時々服買 いに行くあ、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポ チふいりす。

F45 身体表現性障害	F45に対応する第三期岩崎式日本語側の特徴は、ちょうどF44の反転形として、我燈はほぼ「わたし」に近い真我であり、それ以外の名詞や動詞に未然言を中心とする言が用いられる点である。しかし、第三期岩崎式日本語において「わたし」の変化を駆使すれば、F44とF45の間に位置する「見捨てられ患者」の精神様態を記述できる。これにより、離人症性障害に対するICD-10とDSM-IV-TRの見解の齟齬も解消すると考えられる。				
F45.0 身体化障害	ゐーき、	コーヒーをよく飲みあ、	デパートに時々服を買いあに行くあ、	大学生あの女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F45.1 分類困難な身体表現性障害	ゐーか、	コーヒーよく飲みあ、	デパートに時々服買いに行くあ、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F45.2 心気障害	ゐが、	コーヒーあよく飲み、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F45.3 身体表現性自律神経機能不全	ゐぎ、	コーヒーあよく飲み、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F45.4 持続性身体表現性疼痛障害	ゐーか、	コーヒーあよく飲み、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F45.8 その他の身体表現性障害	ゐーか、	コーヒーよく飲みあ、	デパートに時々服買いに行くあ、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F45.9 身体表現性障害, 詳細不明	ゐぎ、	コーヒーあよく飲み、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F48 その他の神経症性障害	ゐーか、	コーヒーよく飲みあ、	デパートに時々服買いに行くあ、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F48.0 神経衰弱	ゐうが、	コーヒーあよく飲みう、	デパートに時々服を買いあに行くあ、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F48.1 離人・現実感喪失症候群	ゐた、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買いに行くあ、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F48.8 その他の明示された神経症性障害	ゐーか、	コーヒーよく飲みあ、	デパートに時々服買いに行くあ、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。
F48.9 神経症性障害, 詳細不明	ゐーか、	コーヒーよく飲みあ、	デパートに時々服買いに行くあ、	大学生の女性の花子ふいりす。	飼い犬の名前はポチふいりす。

いわゆる健常者の現代日本語	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群(F50-F59)					
F50 摂食障害	第三期岩崎式日本語考案者である私岩崎が普段目にする行動障害の中で、最も多いものの一つである。大量飲食と嘔吐とを繰り返す若い女性に、実際に第三期岩崎式日本語例文を考えてもらった。				
F50.0 神経性無食欲症	わたしは、	コーヒーあああをよく飲みあああ、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F50.1 非定型神経性無食欲症	わたしは、	コーヒーあああをよく飲みあああ、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F50.2 神経性大食症	わたしは、	コーヒーうううをよく飲みううう、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F50.3 非定型神経性大食症	わたしは、	コーヒーうううをよく飲みううう、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F50.4 その他の心理的障害に関連した過食	ぬむき、	コーヒーうううをよく飲みううう、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F50.5 その他の心理的障害に関連した嘔吐	ぬむき、	コーヒーうううをよく飲みあああ、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F50.8 その他の摂食障害	わたしは、	コーヒーあああをよく飲みあああ、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F50.9 摂食障害、詳細不明	わたしは、	コーヒーあああをよく飲みあああ、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F51 非器質性睡眠障害	F51群の症状は、第三期岩崎式日本語には反映しがたいが、「眠る」「起きる」などの動詞の言が変化することになるであろう。				
F51.0 非器質性不眠症					
F51.1 非器質性過眠症					
F51.2 非器質性睡眠・覚醒スケジュール障害					
F51.3 睡眠時遊行症[夢遊病]					
F51.4 睡眠時驚愕症[夜驚症]					
F51.5 悪夢					
F51.8 その他の非器質性睡眠障害					
F51.9 非器質性睡眠障害、詳細不明					
F52 性機能不全、器質性障害又は疾病によらないもの	F52群の各項を診断された日本人女性(F52.4は除く)は実際におり、例えば、身体の律動・反応は残してオルガズムのみを失った女性もいる。しかし、例えば、F52.7の過剰性欲は、オルガズムの反復体験への過剰な欲求とは限らず、オルガズム不全でありながら過剰性欲を感じる女性が存在するため、世界保健機関のこの分類はかなりおおまかなものと言える。				
F52.0 性欲欠如又は性欲喪失	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F52.1 性の嫌悪及び性の喜びの欠如	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。

F52.2	性器反応不全					
F52.3	オルガズム機能不全					
F52.4	早漏			考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。		
F52.5	非器質性膣けい<瘻>			考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。		
F52.6	非器質性性交疼痛(症)					
F52.7	過剰性欲	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性うう の花子です。	飼い犬の名前はポ チです。
F52.8	その他の性機能障害で、器質性障害又は 疾病に起因しないもの					
F52.9	器質性障害又は疾病に起因しない 詳細不明の性機能障害					
F53	産じょく<褥>に関連した精神及び行動の障害、 他に分類されないもの					
F53.0	産じょく<褥>に関連した軽症の精神及び行動の障 害、					
F53.1	産じょく<褥>に関連した重症の精神及び行動の障 害、					
F53.8	産じょく<褥>に関連したその他の精神及び行動の障 害、					
F53.9	産じょく<褥>精神障害、詳細不明					
F54	他に分類される障害又は疾病に関連する 心理的又は行動的要因					
F55	依存を生じない物質の乱用					
F59	生理的障害及び身体的要因に関連した 詳細不明の行動症候群					

いわゆる健常者の現代日本語	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花子 です。	飼犬の名前はポチ です。
成人の人格及び行動の障害(F60-F69)					
F60 特定の人格障害	人格障害を精神病とも精神障害とも統合失調症とも異なるとする現行の常識的知見は、第三期岩崎式日本語においては意図的に退けられている。例えば、情緒不安定性人格障害と躁鬱病とは、今では互いに手を結ぶことのない別個のものであり、相互乗り入れは誤診とされるが、第三期岩崎式日本語では文法上の細かな差異にすぎない。				
F60.0 妄想性人格障害	ゐとうかうのれーたか らとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行く、	大学生の女性の花子 ふいりす。	飼犬の名前はポチ ふいりす。
F60.1 統合失調症質性人格障害	ゐうごぞゐういえぞゐ うをぞゐうからとう、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行く、	大学生の女性の花子 ふいりす。	飼犬の名前はポチ ふいりす。
F60.2 非社会性人格障害	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートああかに 時々服を買いに行く、	大学生ああかの女性 の花子です。	飼犬ああかの名前 はポチです。
F60.3 情緒不安定性人格障害	ゐうか、	コーヒーをよく飲み、	デパートああかに 時々服を買いに行く、	大学生ああかの女性 の花子です。	飼犬ああかの名前 はポチです。
F60.3a 衝動型人格障害	わたしは、	コーヒーをよく飲みう う、	デパートに時々服を 買いうううに行く、	大学生ああかの女性 の花子です。	飼犬ああかの名前 はポチです。
F60.3b 境界型人格障害	ゐぐ、	コーヒーをよく飲み、	デパートあに時々服 を買いに行く、	大学生の女性の花子 です。	飼犬あの名前はポ チです。
F60.3c その他の情緒不安定性人格障害	ゐうか、	コーヒーをよく飲み、	デパートああかに 時々服を買いに行く、	大学生ああかの女性 の花子です。	飼犬ああかの名前 はポチです。
F60.3d 情緒不安定性人格障害、詳細不明	ゐうか、	コーヒーをよく飲み、	デパートああかに 時々服を買いに行く、	大学生ああかの女性 の花子です。	飼犬ああかの名前 はポチです。
F60.4 演技性人格障害	わたしこそゐてね、	コーヒーあよく飲み あ、	デパートあに時々服 買いに行くあ、	大学生あ女性の花 子ふいりす。	飼犬あの名前はポチ ふいりす。
F60.5 強迫性人格障害	ゐが、	コーヒーをよく飲み、	デパートうに時々服あ を買いうえに行くうえ、	大学生の女性の花子 うえうえです。	飼犬ああかの名前 はポチうえうえです。
F60.6 不安性[回避性]人格障害	ゐーなゐーなゐうー の、	コーヒーをよく飲み、	デパートああかに 時々服を買いに行く、	大学生ああかの女性 の花子です。	飼犬ああかの名前 はポチです。
F60.7 依存性人格障害	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花子 です。	飼犬うううの名前は ポチうううです。
F60.8 その他の特定の人格障害	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートああかに 時々服を買いに行く、	大学生ああかの女性 の花子です。	飼犬ああかの名前 はポチです。
F60.9 人格障害、詳細不明	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートああかに 時々服を買いに行く、	大学生ああかの女性 の花子です。	飼犬ああかの名前 はポチです。
F61 混合性及びその他の人格障害	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートああかに 時々服を買いに行く、	大学生ああかの女性 の花子です。	飼犬ああかの名前 はポチです。
F62 持続的人格変化、脳損傷及び脳疾患によらないもの					
F62.0 破局体験後の持続的人格変化	ゐふあたゐーてわたし は、	コーヒーをよく飲み、	デパートあえうに時々 服を買いあえうに行	大学生おいおいの女 性の花子です。	飼犬ああかの名前 はポチです。

F62.1	精神科疾患り患体験後の持続的人格変化	ぬうてのみげ、	コーヒーをよく飲み、	デパートいおうに時々服を買いいおうに行	大学生おいおいの女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F62.8	その他の持続的人格変化	ぬーなぬのかぬのけ、	コーヒーをよく飲み、	デパートあえうに時々服を買いあえうに行	大学生おいおいの女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F62.9	持続的人格変化, 詳細不明	ぬーなぬのかぬのけ、	コーヒーをよく飲み、	デパートあえうに時々服を買いあえうに行	大学生おいおいの女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F63 習慣及び衝動の障害						
F63.0	病的賭博	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F63.1	病的放火[放火癖]	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F63.2	病的窃盗[盗癖]	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F63.3	抜毛癖	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F63.8	その他の習慣及び衝動の障害	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F63.9	習慣及び衝動の障害, 詳細不明	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F64 性同一性障害						
第三期岩崎式日本語では、性同一性障害は、男性が女我燈を、女性が男我燈を宣言することで示される。						
F64.0	性転換症	ぼくあうが、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F64.1	両性役割服装倒錯症	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F64.2	小児<児童>期の性同一性障害	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F64.8	その他の性同一性障害	ぼくあうが、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性あああの花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F64.9	性同一性障害, 詳細不明	ぼくあうが、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性あああの花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F65 性嗜好の障害						
F65.0	フェティシズム	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服うううを買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F65.1	フェティシズム的服装倒錯症	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服うううを買いに行く、	大学生の女性の花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F65.2	露出症	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F65.3	窃視症	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F65.4	小児性愛	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F65.5	サドマゾヒズム	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F65.6	性嗜好の多重障害	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F65.8	その他の性嗜好の障害	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F65.9	性嗜好の障害, 詳細不明	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F66 性発達及び方向づけに関連する心理及び行動の障害						
F66.0	性成熟障害	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F66.1	自我異和的性の方向づけ	わたしぼくわたしぼくは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を買いに行く、	大学生の女性あああの花子です。	飼い犬の名前はポチです。
F66.2	性関係障害	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F66.8	その他の心理的性発達障害	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				
F66.9	心理的性発達障害, 詳細不明	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。				

F68	その他の成人の人格及び行動の障害	
F68.0	心理的理由による身体症状の発展	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F68.1	身体的, 心理的症状又は障害の 意図的表現又は偽装[虚偽性障害]	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F68.8	その他の明示された成人の人格及び行動の障	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。
F69	詳細不明の成人の人格及び行動の障害	考案者が当言語に関連して接触している該当患者が現在のところいない。

いわゆる健常者の現代日本語	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポ チです。
知的障害〈精神遅滞〉(F70-F79)					
下記の4桁細分類項目は項目F70-F79とともに 行動面の機能障害の程度を特定するために用いられる:	近現代人にとって、知的障害とは言語障害であり、精神遅滞とは言語能力遅滞であるという見解は、否定しがたい。ただし、第三期岩崎式日本語においてはこの見解は主我「わたし」においてのみ成り立つ。もっとも、中等度知的障害よりも重い場合は、第三期岩崎式日本語の使用能力自体がないということである。				
.0 行動面の機能障害がないか最小限であると言及されている					
.1 手当て又は治療を要するほどの行動面の機能障					
.8 行動面のその他の機能障害					
.9 行動面の機能障害が言及されていない					
F70 軽度知的障害〈精神遅滞〉	ぬふい、	コーヒーよく飲み、	デパートに時々服買 いに行く、	大学生の女性の花 子ふいりす。	飼犬の名前はポ チふいりす。
F71 中等度知的障害〈精神遅滞〉					
F72 重度知的障害〈精神遅滞〉					
F73 最重度知的障害〈精神遅滞〉					
F78 その他の知的障害〈精神遅滞〉					
F79 詳細不明の知的障害〈精神遅滞〉					

いわゆる健常者の現代日本語	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花子 です。	飼い犬の名前はポチ です。
心理的発達の障害(F80-F89)					
F80 会話及び言語の特異的発達障害					
F80.0 特異的会話構音障害	わたしは、	コーヒーをよく飲むむ むみ、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花子 です。	飼い犬の名前はポ ポ、ポテ、ポチです。
F80.1 表出性言語障害	わたしは…、	コーヒー、うん、	デパートの服、	…	…です。
F80.2 受容性言語障害					
F80.3 てんかんを伴う後天性失語(症) [ランドウ・クレフナー<Landau-Kleffner> 症候群]					
F80.8 その他の会話及び言語の発達障害					
F80.9 会話及び言語の発達障害, 詳細不明					
F81 学習能力の特異的発達障害					
F81.0 特異的読字障害					
F81.1 特異的書字障害					
F81.2 算数能力の特異的障害					
F81.3 学習能力の混合性障害					
F81.8 その他の学習能力発達障害					
F81.9 学習能力発達障害, 詳細不明					
F82 運動機能の特異的発達障害					
F83 混合性特異的発達障害					
F84 広汎性発達障害	社会生活・学校生活を自力で送ろうとする著しい努力にもかかわらず、意志に反して引きこもり・ニート・登校拒否となる成人・若年者の中に多数含まれているおそれがあるとの知見のあるF84群の一覧である。昨今では、子どもへのF84群診断の過多気味な付与の現状がある。このうち、アスペルガー症候群に属する日本人の多くは、現代日本語能力に関しては全く障害が見られない。従って、あえて第三期岩崎式日本語を用いる必要もないが、アスペルガー症候群者の中には、解離性障害や強迫性障害を慢性的に併発している人がいるため、むろん用いてもかまわない。				
F84.0 自閉症					
F84.1 非定型自閉症					
F84.2 レット<Rett>症候群					
F84.3 その他の小児<児童>期崩壊性障害					
F84.4 知的障害<精神遅滞>と常同運動に 関連した過動性障害					
F84.5 アスペルガー<Asperger>症候群	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花子 です。	飼い犬の名前はポチ です。
F84.8 その他の広汎性発達障害					
F84.9 広汎性発達障害, 詳細不明					
F88 その他の心理的発達障害					
F89 詳細不明の心理的発達障害					

いわゆる健常者の現代日本語	わたしは、	コーヒーをよく飲み、	デパートに時々服を 買いに行く、	大学生の女性の花 子です。	飼犬の名前はポ チです。
小児<児童>期及び青年期に通常発症する 行動及び情緒の障害(F90-F98)					
F90 多動性障害	F90以下F98までの各群については、対象が小児であるため、いまだ第三期岩崎式日本語使用の実例がない。				
F90.0 活動性及び注意の障害					
F90.1 多動性行為障害					
F90.8 その他の多動性障害					
F90.9 多動性障害, 詳細不明					
F91 行為障害					
F91.0 家庭限局性行為障害					
F91.1 非社会化型<グループ化されない>行為障害					
F91.2 社会化型<グループ化された>行為障害					
F91.3 反抗挑戦性障害					
F91.8 その他の行為障害					
F91.9 行為障害, 詳細不明					
F92 行為及び情緒の混合性障害					
F92.0 抑うつ性行為障害					
F92.8 その他の行為及び情緒の混合性障害					
F92.9 行為及び情緒の混合性障害, 詳細不明					
F93 小児<児童>期に特異的に発症する情緒障害					
F93.0 小児<児童>期の分離不安障害					
F93.1 小児<児童>期の恐怖症性不安障害					
F93.2 小児<児童>期の社交不安障害					
F93.3 同胞抗争障害					
F93.8 その他の小児<児童>期の情緒障害					
F93.9 小児<児童>期の情緒障害, 詳細不明					
F94 小児<児童>期及び青年期に特異的に発症する 社会的機能の障害					
F94.0 選択(性)かん<緘>黙					
F94.1 小児<児童>期の反応性愛着障害					
F94.2 小児<児童>期の脱抑制性愛着障害					
F94.8 その他の小児<児童>期の社会的機能の障害					
F94.9 小児<児童>期の社会的機能の障害, 詳細不明					
F95 チック障害					
F95.0 一過性チック障害					
F95.1 慢性運動性又は音声性チック障害					
F95.2 音声性及び多発運動性の両者を含むチック障 害					
F95.8 その他のチック障害					

F95.9	チック障害, 詳細不明				
F98	小児<児童>期及び青年期に通常発症する その他の行動及び情緒の障害				
F98.0	非器質性遺尿(症)				
F98.1	非器質性遺糞(症)				
F98.2	乳幼児期及び小児<児童>期の哺育障害				
F98.3	乳幼児期及び小児<児童>期の異食(症)				
F98.4	常同性運動障害				
F98.5	吃音症				
F98.6	早口<乱雑>言語症				
F98.8	小児<児童>期及び青年期に通常発症する その他の明示された行動及び情緒の障害				
F98.9	小児<児童>期及び青年期に通常発症する 詳細不明の行動及び情緒の障害				
	詳細不明の精神障害(F99)				
F99	精神障害, 詳細不明				